

## 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況

No.	事業の名称	担当課	事業の概要	事業始期	事業終期	事業費総額	交付金充当額	事業実績	事業効果
1	涌谷町新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	まちづくり推進課	新型コロナウイルス感染拡大防止のため緊急事態宣言に基づく休業要請等を実効的なものとするため協力した事業者に協力金を支援するもの。	R2.4	R2.8	24,027	8,027	・交付件数：80件 ・交付総額：24,000,000円 ・事務費：26,691円	新型コロナウイルス感染症拡大防止効果が得られるとともに、当該休業等要請により影響を受けた事業者等の事業継続の下支えが図られた。
2	わくや事業者継続支援金事業	まちづくり推進課	新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けている事業者が事業の継続ができるよう継続支援金を支援するもの。	R2.5	R2.9	1,702	1,702	・交付件数：17件 ・交付総額：1,700,000円 ・事務費：1,870円	新型コロナウイルス感染症により大きな打撃を受けた町内中小企業・個人事業者等の事業継続及び経営の安定化が図られた。
3	割増商品券発行事業	まちづくり推進課	3割増商品券を発行することにより、新型コロナウイルスの感染防止対策により落ち込んでいる消費を喚起し、経済の活性化につながるよう支援するもの。	R2.6	R3.3	41,031	15,831	遠田商工会へ割増商品券発行事業補助金を交付した。 【対象経費】 ・割増商品券発行事業補助金 15,831,117円	地域住民に対し割増商品券を発行することで、消費購買活動を促進し、新型コロナウイルス感染症の影響により低迷した地域経済の回復を図った。
4	未来のわくやっ子応援給付金事業	子育て支援室	新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、出産や新生児育児に対して経済的、精神的に不安を感じている妊産婦に対し、安心して出産、育児が行えるよう給付金を支給するもの。	R2.6	R3.3	6,435	6,435	新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、出産や新生児育児に対して経済的、精神的に不安を感じている妊産婦に対し、安心して出産、育児が行えるよう給付金を支給した。 申請日現在、涌谷町住民基本台帳に記載されていて、 (1)現に妊娠中の者、または出産日が令和2年4月28日以降の者 (2)令和3年3月31日までに母子手帳の交付を受けた者 (3)令和3年3月31日までに出産、又は出産予定の者 【給付実績】 (1) (2) 30,000円×94人=2,820,000円 (3) 70,000円×51人=3,570,000円 事務費(消耗品、郵送料) 44,832円 合 計 6,434,832円	給付事業を実施したことにより、新型コロナウイルス感染症に不安を抱きながら、出産や新生児育児をしている方々の経済的不安、精神的不安軽減に繋がった。
5	肥育牛生産農家事業継続奨励金事業	農林振興課	1キログラム当たりの平均価格が前年同月から15%以上値下がりした肥育牛を販売した生産者に対し、新型コロナウイルス感染症の収束後に備え事業規模を維持又は拡大する農家へ事業継続を支援するため、出荷頭数に応じて奨励金を交付するもの。	R2.4	R2.12	7,500	7,500	出荷頭数75頭×単価100千円=7,500千円 肥育牛生産農家数6(2法人含む)	町内の肥育農家に対し支援することで、事業継続に寄与した。廃業する農家はなかった。
6	水道事業会計繰出・補助	上下水道課	減収世帯・事業所に対する経済的支援及び地域経済への消費拡大支援することを目的に涌谷町水道事業会計に繰出、水道基本料金の減免に要する費用を交付対象経費とする。水道使用者(約6,000件)の水道基本料金を4ヶ月間、半額減免するもの。	R2.6	R2.9	21,908	12,178	水道基本料金減免期間6月請求～9月請求分減免総件数 11,919件 基本料金総減免額 21,907,5653円	水道基本料金を減免することにより、新型コロナウイルス感染症による影響を受けた住民生活への支援効果が図られた。また、減免を行ったことにより水道料金回収率が横ばいに保たれた。
7	スクールバス増便事業	教育総務課	運行しているスクールバスについて、密となっている3路線について増便を行い、密状態の解消を図るもの	R2.6	R3.3	13,306	13,306	スクールバス利用児童の密接を避けるため、スクールバスの運行台数を増やし、増便を行った。 【増便数】 ・月将館小学校 1便 ・麓岳白山小学校 2便	スクールバスの運行台数を増やし、増便したことで、利用する児童の密接を避け、新型コロナウイルス感染症の罹患リスクを軽減が図られた。

## 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況

No.	事業の名称	担当課	事業の概要	事業始期	事業終期	事業費総額	交付金充当額	事業実績	事業効果
8	災害避難所感染症対策事業	総務課	災害避難所における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、パーティション等や衛生用品等を整備するとともに、コロナ禍における避難所設営の講習会を開催するもの。	R2.6	R4.3	53,469	53,469	災害時の避難所における感染拡大防止を図るため、必要な資機材等を整備した。 ・避難所衛生用消耗品購入費 段ボールベッド、段ボール間仕切り、救急箱、マスク、マウスシールド、アルミブランケット、マイルディシート等 23,679,722円 ・避難所用備品購入費 防災資機材倉庫、ブルーヒーター、ラッピングトイレ等 19,651,720円 ・避難所空調設備整備工事 10,137,600円 合計 53,469,042円	自然災害等により避難所開設となった際に、適切な衛生環境を維持するために必要な機材等の整備を行うことで、避難所における新型コロナウイルス感染症対策の拡大の抑制に備えることができた。
9	社会教育施設安全安心確保事業	生涯学習課	社会教育施設における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、衛生用品等を購入するもの。	R2.6	R3.3	3,743	3,742	社会教育施設において、新型コロナウイルス感染症対策用衛生用品等を購入した。 ・衛生用品（アルコールタオル、消毒液、手袋、マスク、掃除機、ペーパータオル、ハンドソープ等） 1,866千円 ・拡声器 5台 111千円 ・サーマルカメラ（サーマルカメラ、パソコン等） 550千円 ・赤外線体温計 9台 109千円 ・飛散帽子用アクリル板等 918千円 ・web会議用プロジェクター、スクリーン等 189千円 合計 3,743千円	社会教育施設等に消毒等衛生用品やサーマルカメラ等を設置することにより、利用者及び職員の感染防止を図ることができた。 また、拡声器や飛散防止用アクリル板、プロジェクターを使用することにより、感染防止対策をとりながら各種事業を開催することができた。
10	公共的空間安全・安心確保事業（議会事務局）	議会事務局	町議会の運営において、衛生用品等を購入及び議席移動経費を負担し、ソーシャルディスタンスを確保することにより、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するもの	R2.8	R3.2	204	204	<b>【議員席の配置替えによるマイク移設】</b> ・議会用放送設備機器移設業務（2台移設他） 102,300円 小計 102,300円  <b>【議会議場、会議室等で使用する消耗品・備品の購入】</b> ・手指消毒液（2本） 3,080円 ・手指消毒液詰替（20L） 6,480円 ・マスク（50枚）、ペーパータオルケース（4個）、アルコール霧吹き（2個） 5,983円 ・ペーパータオル（210個） 19,335円 ・議場用パーティション（2枚） 11,760円 ・委員会室用パーティション（7枚） 15,500円 ・非接触式温度測定器（1個） 3,998円 ・議員控室用パーティション（3枚） 35,180円 小計 101,316円 合計 203,616円	議員席の配置を替え、マイクの移設を行ったことにより、議員同士の密接が避けられ、感染リスクが低減された。 手指消毒アルコールやペーパータオルの使用により、議場での感染対策が図られた。
11	公共施設等の管理維持体制持続化事業	企画財政課	新型コロナウイルス感染症により休止等の影響を受けた指定管理者に対し、施設の維持管理や再開後の感染拡大防止対策など、コロナ禍における事業継続の支援を行うもの。	R2.10	R3.2	34,604	34,604	町有施設である、下記施設の指定管理を行う事業者に対し、事業継続に係る次の支援金を助成した。  コロナによる減収額-経費抑制額+コロナ対策経費 わくや天平の湯 24,036千円 天平ろまん館 6,962千円 研修館・世代館 3,606千円 合計 34,604千円 指定管理業者：一般社団法人涌谷町地域振興公社	新型コロナウイルス感染症により休止等の影響を受けた指定管理者に対し、新型コロナ減収額（経費抑制額を除く）及び新型コロナ対策経費の支援を実施したことで、事業継続が図られた。

## 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況

No.	事業の名称	担当課	事業の概要	事業始期	事業終期	事業費総額	交付金充当額	事業実績	事業効果
12	公共的空間安全・安心確保事業（総務課）	総務課	公共的空間において、衛生用品等の購入及び消毒作業員を配置することで新型コロナウイルス感染症拡大を防止するもの。	R2.9	R3.3	4,298	4,298	公共施設の感染症対策消耗品、抗菌仕様のデスク等を購入した感染症拡大防止を行った。 消耗品購入 消毒液、ペーパータオル、ハンドソープ等 897,919円 備品購入 抗菌デスク、チェア 2,747,800円 感染症対策用3連スクリーン 219,389円 会計年度 庁舎消毒作業会計年度任用職員 432,608円 合計 4,297,716円	公共施設で感染防止用消耗品、備品を購入することで集団感染防止を図った。 公共施設の消毒作業を行い、感染拡大防止を図った。
13	公共的空間安全・安心確保事業（税務課）	税務課	公共的空間において、衛生用品等を購入することで新型コロナウイルス感染症拡大を防止するとともに、滞納者との対面での接触機会を減らすため督促用封筒を購入するもの	R2.7	R3.3	780	780	窓口対応業務において、新型コロナウイルス感染症感染の防止対策として、衛生品等の配置や消毒を行うと共に納税義務者との対面での接触機会を減らすため通知用の封筒を購入した。 ・アクリルパネル 31,130円×3セット = 93,390円 ・手指消毒機 4,180円 ・体温検知機能付手指消毒機 13,596円 ・衛生用品（消毒用アルコール、除菌ウェットティッシュ、不織布マスク等） 131,519円 ・飛沫防止ビニールカーテン等 75,240円 ・パーテーション 8,360円×4台 = 33,440円 ・通知（催告等）用封筒 428,670円 合計 780,035円	衛生品等の配置や消毒を行い新型コロナウイルス感染症感染拡大の防止対策をした。 また、通知による納税義務者との折衝を行ったことで、対面での接触機会が減少し、感染拡大防止が図られた。
14	保育士等への感謝商品券配布事業	子育て支援室	国において、医療機関、介護施設等に勤務する職員に対して慰労金を支給することから、同様に新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながらサービスの継続に努めていただいた児童福祉施設等に勤務する職員に対して、町内で使用できる商品券を交付し、感謝の意を表するもの。	R2.10	R3.3	1,190	1,190	新型コロナウイルス感染防止対策を講じながらサービス継続に努めた児童福祉施設（町内幼稚園、保育所、放課後児童クラブ）に勤務する職員に町内で利用できる商品券を配布した。 【支給人数】 涌谷保育園14人、涌谷修紅幼稚園12人、さくらんぼこども園40人、涌谷幼稚園11人、涌谷南幼稚園10人、のだけ幼稚園11人、児童クラブ21人 【実績額】 1,190,000円	国が行った事業（医療職や介護職への慰労金支給事業）と同類事業を行ったことにより、各施設の保育士等は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に努め、サービス継続し保護者の就労継続に寄与した。また、感染拡大で消費の落ち込んだ地域商店への支援にも繋がった。
15	感染対策保育士増員事業	子育て支援室	感染拡大防止のための体制拡充のため保育士を増員するもの。	R2.11	R3.3	826	826	新型コロナウイルス感染拡大防止体制拡充のため、さくらんぼこども園に保育士1名を増員した。 【実績】 R2.11月～R3.3月 人件費 826,403円	新型コロナウイルス感染症対応に追われ精神的・体力的に混乱していた保育現場が、保育士が増員されたことにより保育環境改善が図られた。
16	「わくやっ子御膳」幼稚園給食配食事業	子育て支援室	町内幼稚園のおべんとう給食に、地場産品や涌谷町産のものを特に多く取り入れた「わくやっ子御膳」を配食することで、コロナ禍でストレスの生じている幼稚園児を元気づけるとともに、間接的に町内食材事業者を支援するもの。	R2.9	R3.3	1,690	1,690	地場産品や涌谷産の食材を多く取り入れ、コロナ禍でストレスを感じている児童を元気づけるとともに、間接的に町内食材事業者を支援した。 【支出先】 向日葵給食センター 【実績額】 R2.9月～R3.3月 1,690,000円	コロナ禍でストレスを感じていた子ども達が、楽しい食事時間を持つことができ、食育にもなった。また、地場産品を多用した給食を提供することで、間接的に町内食材事業者を援助することができた。
17	使用済み紙おむつ回収事業	子育て支援室	保育所において利用者が持ち帰っている使用済みオムツを一括で処理することで、新型コロナウイルス感染症拡大を予防するもの。	R2.9	R3.3	143	143	新型コロナウイルス感染症感染予防強化のため、保育所において保護者が自宅に持ち帰っている使用済み紙おむつを一括処理した。 【支出先】 協業組合 仙台清掃公社 【実績額】 R2.9月～R3.3月 143,275円	回収事業を行ったことで、新型コロナウイルス感染症のまん延防止が図られた。
18	わくや地域子育て応援団（ファミ・サポ）利用支援事業	子育て支援室	コロナ禍で外出自粛が継続する中で、家庭に様々な影響が生じていることから、ファミリー・サポート事業の利用料金を助成することで、子育て家庭の育児ストレスを緩和するもの。	R2.9	R3.3	83	83	ファミリーサポートセンターの利用料を助成することで、コロナ禍での外出自粛による育児ストレスを緩和した。 【助成実績】 83,150円	利用料助成をすることで、子育て応援団を利用しやすくなり、新型コロナウイルス感染症拡大で外出自粛が続く中、育児ストレスが緩和され児童虐待防止にも図られた。
19	保育園児保護者支援事業	子育て支援室	コロナ禍の中、登園を控えて家庭保育を優先していただいた保護者に対し、保育料相当額を給付し支援するもの。	R2.10	R3.3	608	608	コロナ禍の中、登園を控え家庭保育を優先していただいた保護者に対し、保育料相当額を給付した。 【実績】 園児保護者（保育料徴収対象者）89人 607,712円	保護者支援事業を行ったことで、多くの家庭が家庭保育に協力していただけた。保育所等での新型コロナウイルス感染症感染拡大防止につながった。
20	公共的空間安全・安心確保事業（健康課）	健康課	公共的空間において、体温測定サーモカメラを購入、設置することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するもの。	R2.9	R2.12	726	726	公共的空間にサーモカメラを設置し、検温を実施した。 ・サーモカメラ一式 726,000円×1台	公共的空間に検温設備を設置し、新型コロナウイルス感染症感染者の発見体制の整備を図った。

## 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況

No.	事業の名称	担当課	事業の概要	事業始期	事業終期	事業費総額	交付金充当額	事業実績	事業効果
21	病院事業会計繰出・補助	総務管理課	病院等受付窓口にアクリル板を設置し、新型コロナウイルス感染症の飛沫感染を予防するもの。	R2.8	R3.3	189	189	病院等受付窓口にアクリル板を設置した。 ・アクリル板設置経費189千円	本事業の実施により、病院における新型コロナウイルス感染症感染拡大の防止が図られた
23	酪農・肉用牛自家育成経営支援奨励金事業	農林振興課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内の酪農及び繁殖牛生産農家に対し、新型コロナウイルス感染症収束後に備え、事業規模を維持又は拡大しての事業継続を支援するもの	R2.4	R3.3	14,200	14,200	(1) R2.4.1現在で搾乳牛・肉用繁殖牛候補として自家保留している、生後から分娩していない雌牛50,000円×48頭=2,400,000円 (2) R2.4.2からR2.12.31までの間に出生し、搾乳牛・肉用繁殖牛候補として自家保留する雌牛50,000円×153頭=7,650,000円 (3) R2.4.2からR2.12.31までの間に、搾乳牛・肉用繁殖牛候補として導入された育成牛及び未経産牛のほか分娩数が2産以内の妊娠牛70,000円×60頭=4,200,000円	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた、町内の酪農及び繁殖農家に対し支援することで、事業継続に寄与した。廃業する農家はなかった。
24	地域商品券交付事業	まちづくり推進課	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる消費を喚起し、町内の経済を循環させるため、全世帯に商品券5,000円分を交付するもの。	R2.9	R3.3	37,892	37,892	町内1世帯当たり5千円の商品券を配布した。また、子育て世帯については、1世帯当たり3千円分の商品券を加算した。  ・消耗品費 49,105円 ・郵便料 3,446,300円 ・商品券発行等業務委託料 33,668,912円 ・商品券送付業務委託料 727,936円 合計 37,892,253円 ・委託業者：遠田商工会 ・配布セット数：7,024セット(33,863枚) ・利用率：95.2%	商品券の配布により、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている家計の支援や地域の消費拡大及び経済の活性化を図った。
25	観光誘客支援補助金事業	まちづくり推進課	ポストコロナとして、積極的な観光客の誘致を図るため、町内の有料観光施設の入館料及び宿泊施設の宿泊料について1人当たり半額を補助するもの。	R2.10	R3.3	1,726	1,726	町内の有料観光施設の入館料及び宿泊施設の宿泊料について1人当たり半額を補助した。  あんだあも 312,250円 天平ろまん館 8,000円 研修館 1,405,605円 合計 1,725,855円	新型コロナウイルス感染症により休止等の影響を受けた事業者に対し、観光客及び宿泊客の支援を実施たことで誘客につながり、事業継続が図られた。
26	高校生就職支援交付金事業	まちづくり推進課	町内に在住し、来春高校を卒業する生徒を雇用する町内の企業に、雇用支援を交付するもの。	R2.12	R3.2	600	600	町内に在住し、来春高校を卒業する生徒を雇用する町内の企業に対し、雇用支援として補助金を交付した。  ・交付件数：2件 ・交付総額：600,000円	新規雇用の補助を実施することにより、新型コロナウイルス感染症により大きな打撃を受けた事業者の負担の軽減が図られた。
27	飲食店新生活スタイル移行支援事業	まちづくり推進課	町内の飲食店向けに、新生活スタイルについての講演会の開催やガイドラインに則した店への認定を行い、利用者に安全・安心なおもてなしを提供できるよう支援するもの。	R2.4	R3.2	1,750	1,750	飲食店における「新しい生活様式」に沿った感染拡大予防の取組を促進するため、研修会の開催や啓発ステッカー、のぼりの配布を行うとともに、感染対策用品購入の補助を行った。 <b>【対象経費】</b> ・のぼり旗・ステッカー等印刷、マスク等消耗品 572,583円 ・補助金交付件数：13件 ・補助金交付総額：1,177,700円 合計 1,750,283円	飲食店における「新しい生活様式」に沿った新型コロナウイルス感染症感染拡大予防の取組を促進することにより、予防活動の定着化と社会経済活動の両立を支援できた。
29	修学旅行等新型コロナ感染症対策事業	教育総務課	修学旅行等での移動手段となるバスについて、密をさけるため増便を行い解消を図るもの	R2.9	R2.12	127	127	修学旅行等のバス移動における密をさけるため、車両区分の変更に伴う増額分及び新型コロナウイルス感染症を理由としたキャンセル料を負担した。 <b>【対象経費】</b> ・使用するバスを中型から大型に変更 月将館小学校（修学旅行、花山合宿）52,960円、麓岳白山小学校（志津川合宿、遠足）24,620円 ・新型コロナウイルス感染によるキャンセル分 涌谷中学校（修学旅行）49,744円 合計 127,324円	使用するバスの区分を中型から大型へ変更することで、参加児童の密集や密接を避け、新型コロナウイルス感染症の罹患リスクを軽減させる事が出来た。 また、新型コロナウイルス感染症によりキャンセルした分の料金を負担する事で生徒の保護者の経済的負担の軽減を図る事が出来た。

## 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況

No.	事業の名称	担当課	事業の概要	事業始期	事業終期	事業費総額	交付金充当額	事業実績	事業効果
30	家計急変児童生徒支援事業	教育総務課	新型コロナウイルス感染症による休業要請に伴い家計が急変し就学が困難と認められる児童又は生徒の保護者に対し、就学費等の必要な費用を援助するもの。	R3.3	R3.3	64	64	新型コロナウイルス感染症の影響により、離職せざるを得なくなり家計が急変した生徒の保護者に対し、学用品費等の必要な費用の一部を援助した。 【対象者】 ・涌谷中学校 1人 就学援助費 64,050円	新型コロナウイルス感染症の影響により、離職せざるを得なくなり家計が急変した生徒の保護者に対し、学用品費等の必要な費用の一部を援助する事で生徒の保護者の経済的負担を軽減した。
31	公共的空間安全・安心確保事業（心のケアハウス）	教育総務課	公共的空間において、衛生用品等を購入することで新型コロナウイルス感染拡大を防止する。	R2.9	R3.3	100	100	心のケアハウスの新型コロナウイルス感染症対策用品を購入した。 【購入品目】 消毒用アルコール、除菌用消耗品、ペーパータオル等 99,750円	心のケアハウスの新型コロナウイルス感染症対策用消耗品を購入し、消毒や除菌の実施等により、通所児童生徒及び職員の新型コロナウイルス感染症への感染防止ができた。
32	GIGAスクール対応事業	教育総務課	文科省の補助を活用したGIGAスクール構想について単独事業分を加算し遅滞なく推進するもの。	R2.10	R3.3	147,595	78,799	小中学校のネットワーク工事、教育ソフト及び備品を購入した。 【対象経費】 ・ネットワーク工事 41,730,000円 ・端末及びモニタ 30,582,000円 ・教育ソフト 6,487,360円 合計 78,799,360円	ICT環境の整備により、新型コロナウイルス感染症による臨時休校等によるタブレットを用いた学習の推進を図った。 また、タブレットを用いた家庭学習を推進し、臨時休校などによる学習の遅れの取り戻しを図った。
33	図書室パワーアップ事業	生涯学習課	新型コロナの影響による外出抑制時に在宅で過ごす時間を豊かなものとするため図書室の蔵書を増やすもの。	R2.8	R3.3	1,000	1,000	図書資料を購入した。 一般書 269冊、児童書 367冊、合計 636冊 1,000千円	図書室において図書資料の充実を図ることにより、住民のステイホームの取組を支援することができた。
34	リモート成人式事業	生涯学習課	成人式における感染拡大防止を図るため、県外在住の成人が、式典にリモートで参加できるようシステム等を整備するもの。	R2.8	R3.3	996	996	成人式の同時配信及び記念映像の配信の作成を委託した。 996千円	成人式の様子をインターネット配信し、また、記念品として成人対象者に当日の様子やメッセージを配信することにより、参加することが困難な町外在住者への対応ができた。また、式典を同時配信することで成人式対象者以外の入場を制限し、密接を避け感染拡大防止につながった。
35	小中学校特別教室エアコン設置事業	教育総務課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため小中学校の特別教室に空調換気設備（エアコン）を設置し児童生徒の環境整備を図るもの。	R2.10	R3.12	11,977	11,977	小中学校の特別教室に空調換気設備（エアコン）を設置した。 【設置台数】 涌谷第一小学校 3教室、月将館小学校 1教室、籠岳白山小学校 1教室、涌谷中学校 2教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小中学校の特別教室に空調換気設備（エアコン）を設置し、児童生徒及び教職員の新型コロナウイルス感染症の罹患リスクを軽減及び環境整備を図った。 また、エアコン設置教室の増により、児童生徒の密集の回避を図る事が出来た。
36	公立学校情報機器整備費補助金	教育総務課	（GIGAスクールサポーター配置支援事業） ICTに係る専門的知識を有する人材を活用し、GIGAスクール構想を推進するもの。	R3.3	R4.3	5,819	2,910	ICTに係る専門的知識を有する人材を配置した。 【対象経費】 ・サポーター謝礼	サポーターによる教員へのICT活用支援により、新型コロナウイルス感染症による臨時休校等によるタブレットを用いた学習の推進が図られた。
37	学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課	（感染症対策のためのマスク等購入支援事業） 小中学校施設において衛生用品等を購入し、新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止するもの。	R2.6	R2.7	347	172	衛生用品を購入し、小中学校へ配付した。 【対象経費】 ・感染症対策消耗品（消毒用アルコール、手袋等） 172,000円	感染対策のための消毒用アルコール及び使い捨て手袋等の衛生用品を小中学校へ配付し、児童生徒及び教職員の新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止を図った。
38	学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課	（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業） 小中学校施設において衛生用品等を購入し、新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止するもの。	R2.6	R3.3	4,990	2,496	消毒作業等に係る衛生用品及び感染対策用品等を購入し、小中学校施設に配置した。 【対象経費】2,495,846円 ・衛生用品（使い捨て手袋、ペーパータオル、アルコール等） ・物品（非接触体温計、網戸、サーマルカメラ等）	小中学校施設において、衛生用品及び感染対策用品等を購入し、児童生徒及び教職員の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図った。
39	学校休業に伴う学校給食費助成事業	教育総務課	R2.4～R2.5の学校休業に伴う学校給食費に係る食材に係るキャンセル経費等について保護者負担を軽減するもの。	R2.5	R2.5	351	351	新型コロナウイルス感染症により学校が休業となった事による、学校給食の休止に伴うキャンセル分の食材費等を負担した。 【対象経費】 町内小中学校4校分の給食用賄材料費 350,822円	新型コロナウイルス感染症の影響により学校を休業せざるを得なくなった事による給食費に係る食材のキャンセル経費等を負担し、保護者の経済的負担を軽減した。
41	社会教育施設デジタル環境整備事業	生涯学習課	涌谷公民館における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、社会教育団体が、オンラインで活動ができるようデジタル環境の整備を図るもの。	R3.3	R3.6	934	934	涌谷公民館内wifi新設工事 934千円	web会議用の回線を整備することにより、密集・密接を避け、職員等の感染拡大防止につながった。



## 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況

No.	事業の名称	担当課	事業の概要	事業始期	事業終期	事業費総額	交付金充当額	事業実績	事業効果
42	老人保健施設事業会計繰出・補助	総務管理課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、老人保健施設に加湿空気清浄機及び検温システムを導入するもの。	R3.1	R3.12	1,496	1,496	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、老人保健施設に加湿空気清浄機及び検温システムを導入した。 ・加湿空気清浄機 858千円 ・検温システム 638千円 合計 1,496千円	老人保健施設における新型コロナウイルス感染症感染拡大の防止が図られた
43	インフルエンザ予防接種助成金事業	健康課	新型コロナウイルス感染症との混合流行を避けるため、インフルエンザワクチン予防接種費用を一部助成するもの。	R2.10	R3.1	807	807	新型コロナウイルス感染症との混合流行を避けるために、インフルエンザワクチン予防接種費用の一部を助成した。 ・予防接種助成金 807,170円	インフルエンザワクチン予防接種の費用を一部助成し、新型コロナウイルス感染症との混合流行の抑制に繋がった。
44	新型コロナウイルス感染症対応事業者支援金給付事業	まちづくり推進課	新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けている事業者が事業の継続ができるよう支援するもの。(7月～9月)	R2.8	R3.3	11,619	19	・交付件数：116件 ・交付総額：11,600,000円 ・事務費：19,391円 合計 11,619,391円	本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症により大きな打撃を受けた町内中小企業・個人事業者等の事業継続及び経営の安定化が図られた。
45	第II期新型コロナウイルス感染症対応事業者支援金給付事業	まちづくり推進課	新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けている事業者が事業の継続ができるよう支援するもの。(10～12月)	R2.12	R3.3	12,225	25	・交付件数：122件 ・交付総額：12,200,000円 ・事務費：25,374円 合計 12,225,374円	本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症により大きな打撃を受けた町内中小企業・個人事業者等の事業継続及び経営の安定化が図られた。
46	イベント開催に伴うソーシャルディスタンス事業	企画財政課	イベント開催時の検温や受付等における三密対策及びソーシャルディスタンスを確保するため、テント等の備品を購入するもの。	R3.2	R3.3	2,134	2,134	【備品・消耗品購入】 備品(名入れテント等) 1,981,100円 消耗品(ペーパータオル、消毒液等) 152,570円 合計 2,133,670円	イベント開催時にテントやベルトパーテーションを設置することにより、受付の分散などの三密対策及びソーシャルディスタンスの確保することができ、新型コロナウイルス感染症感染拡大の対策が図られた。
47	公共的空間安全・安心確保事業(小学校・中学校)	教育総務課	小中学校における公共的空間において、衛生用品等を購入し、新型コロナウイルス感染拡大を防止するもの。	R3.3	R4.2	7,297	3,297	町内の学校に、空気清浄機を購入し設置した。 【対象経費】 ・空気清浄機 4台	小中学校に空気清浄機を設置し、児童生徒及び教職員の新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止を図ることが出来た。